



オン・セミコンダクタ、Sound Design Technologies Ltd.を買収

カナダ企業の買収により、補聴器およびオーディオ処理アプリケーション向け超低消費電力 DSP テクノロジーの主要サプライヤとしての地位が強固に

アリゾナ州フェニックスー2010年6月16日ーグリーン・エレクトロニクス向け高性能・高エネルギー効率シリコン・ソリューションの最有力サプライヤであるオン・セミコンダクタ・コーポレーション(NASDAQ:ONNN)は本日、Global Equity Capital, LLCの子会社から非公開企業であるSound Design Technologies, Ltd. (SDT)を当初の買収対価を約 2,200 万 USドルとする全額現金にて買収したことを発表しました。

また、買収条件に従い、売り手は、SDTが2010年、2011年、2012年に売上高の一定基準を満たした場合は、最大1,000万USドルのアーナウト収入をさらに受け取ることができます。当初の買収対価は、SDTの2010年の第1四半期の売上高を年率換算した水準をほぼ1倍した金額に相当します。SDTはオン・セミコンダクタの医療部門に統合され、カナダのオンタリオ州ウオーターラーを拠点としています。

オン・セミコンダクタの医療事業部担当副社長 Robert Tong氏は、次のように語っています。「Sound Design Technologiesの買収により、補聴器およびオーディオ処理アプリケーション向け超低消費電力デジタル・プロセッシング(DSP)テクノロジー最大手としての当社の地位が強固なものになります。そのうえ、今回の買収により、当社の人材基盤が強化され、聴覚部門に経験豊富なデザインおよびアプリケーション・エンジニアリング・チームが加わるようになります。また、チップスケール・コンデンサや高密度パッケージングにおけるSDTの高度な製造技術も、メディカル・グレードの品質が要求される補聴器や同様のサイズに制約があるアプリケーションに不可欠な、先進の超小型パッケージ・テクノロジーを提供する当社の能力も強化されます。」

Global Equity Capitalの業務担当上級副社長 Michael Hirano氏は、次のように述べています。「SDTの最先端テクノロジーとオン・セミコンダクタのグローバルな展開や業界での経験は、ビジネスを進化させる上での自然な次段へのステップであり、SDTのお客様が高性能聴覚製品を製造する上でもメリットがあります。」

SDTは、補聴器および携帯用バッテリー動作DSPアプリケーションのための超低消費電力半導体ソリューションの有数のデザイン会社かつ製造業者であり、またカスタム超小型パッケージで使用される高性能・高密度相互接続テクノロジーの大手サプライヤです。SDTはカナダ、オンタリオ州バーリントンを本拠地とし、超小型オーディオ・プロセッサの開発に37年の改革の歴史があります。Gennum Corporationの補聴器製品および製造業務は2007年にSDTから買収したものです。詳細については、www.sounddesigntechnologies.comをご覧ください。

Global Equity Capital, LLC について

Global Equity Capital, LLC (GEC)は、小規模および中規模市場取引における豊富な業務知識を生かした価値創造に注力する、非公開投資会社です。GECは公共団体や民間団体からの非中核部分の資産構築、財務上または業務上の改善や業務および財務リソースの支援を求める成長ビジネスにおいて、スピードと柔軟性を提供します。GECは経験豊富なチームに率いられ、株主および経営幹部のために、長年にわたって投資先企業において信頼できる実質的価値の創造に努めてきました。GECは米国コロラド州ボルダーに本社があります。詳細については、www.globalequitycap.comをご覧ください。

オン・セミコンダクタについて

オン・セミコンダクタ(Nasdaq: ONNN)は、グリーン・エレクトロニクス対応の高性能・高エネルギー効率シリコン・ソリューションの最有力サプライヤです。オン・セミコンダクタは、電源および信号管理、ロジック、ディスクリットおよびカスタム・デバイスの幅広いポートフォリオを備えており、[自動車、通信、コンピュータ、家電、LED照明、医療、工業、軍事/航空および電源](#)分野において、お客様がそれぞれのデザインの課題を迅速かつ経済的に解決するよう支援しています。オン・セミコンダクタは、北米、ヨーロッパ、およびアジア太平洋地域の主要市場において、世界クラスの高付加価値サプライ・チェーン、および製造施設、営業所、デザイン・センタ網を運営しています。詳細については、<http://www.onsemi.jp/>をご覧ください。

###

オン・セミコンダクタおよびオン・セミコンダクタのロゴは、Semiconductor Components Industries, LLC の登録商標です。本ドキュメントに記載されている、それ以外のブランド名および製品名はすべて、各所有者の登録商標または商標です。オン・セミコンダクタは、本ニュース・リリースで同社 Web サイトを参照していますが、Web サイト上の情報はここには記載されていません。

この資料には、1995 年米国私募証券訴訟改革法の意義の範囲内における「将来の見通しに関する記述」が含まれています。将来の見通しに関する記述には、オン・セミコンダクタ・コーポレーション(以下、「オン・セミコンダクタ」)による Sound Design Technologies, Ltd.(以下、「SDT」)の買収の完了および利益、ならびにオン・セミコンダクタの将来の財務成績に関する記述を含みますが、それらに限定されません。こうした将来の見通しに関する記述は、本リリース日において当社が知り得た情報および現在の見込み、予測、仮定に基づくもので、数多くのリスク要因や不確実性を含んでいるため、実際の結果は、将来の見通しに関する記述に示されている業績と大きく異なる可能性があります。このようなリスクと不確実性はさまざまな要素を含み、当社で制御できないものもあります。このようなリスクおよび不確実性として、具体的には、SDT を統合する際の困難、予想される利益およびコスト削減が予想どおりに実現されない可能性、半導体製品に対する変動需要および攻撃的な価格環境、現在の製品をコスト効率よく許容品質で量産する上での各企業の能力への依存性、競合製品の発表による悪影響、売上および業績、現在の金融市場を含む経済状況および市場の停滞、半導体産業の周期性、当社の製品に対する需要の変化、顧客および流通業者の在庫の変化、技術および製品の開発リスク、原料の入手可能性、競合他社の行動、価格および粗利益率の圧迫、重要な顧客の喪失、発注の取消しおよび予約の縮小、生産高の変化、コストと支出の抑制、重要な訴訟、買収および譲渡に関連するリスク、債務協定におけるレバレッジおよび制限約款に関連するリスク、国際的経営活動に関連するリスク、海外での雇用および労働組合や団体協約に関連する労働問題を含む国際的経営活動に関連するリスク、米国内外における国際的武力紛争およびテロ活動の兆しまたは発生、新しい医療保険制度改革などの新規法的要件に関連するリスク、企業統治および情報公開基準の拡大および新しい規制に関連するリスクおよびコスト、環境的またはその他の行政的法規制に関するリスクがあります。将来の見通しに関する記述が実際の業績と大きく異なり得る他の要素に関する情報は、証券取引委員会に提出済みのオン・セミコンダクタの Form 10-K(年次報告書)、Form 10-Q(四半期報告書)、Form 8-K(最新報告書)、およびその他の SEC ファイリングに記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、任意の日付における当社の見解を表すものであるため依存してはなりません。また当社は作成日以降の出来事や状況を反映するようにこれらの記述を更新する、いかなる義務も負わないものとします。

メディア連絡先

Anne Spitz
Corporate Communications
ON Semiconductor
(602) 244-6398
anne.spitza@onsemi.com

投資関連

Ken Rizvi
Treasurer and Vice President
ON Semiconductor
(602) 244-3437
ken.rizvi@onsemi.com

Angela Blatteis
Global Equity Capital, LLC
communications@globalequitycap.com
(310) 443-4246

オン・セミコンダクタ、Sound Design Technologies Ltd.を買収

- 3 -

#